

# 連絡とれるくんアップデート情報

2020年8月  
NTTコミュニケーションズ株式会社  
株式会社Phone Appli

連絡とれるくんにおきまして、機能強化アップデートを目的としたメンテナンスを実施いたします。

- ・対象サービスサイト  
renrakuc1.torerukun.com  
renrakuc2.torerukun.com
- ・メンテナンス実施時間  
2020年8月20日（木）19時30分 ～ 2020年8月20日（木）23時30分

以下、詳細時間

- ・renrakuc2.torerukun.com  
2020年8月20日（木）19時30分 ～ 2020年8月20日（木）21時30分
- ・renrakuc1.torerukun.com  
2020年8月20日（木）21時30分 ～ 2020年8月20日（木）23時30分  
※作業開始から1時間30分程、サービスが停止致します  
※作業進捗により、時間は前後する可能性があります
- ・サービス影響 有  
メンテナンス実施中は、下記サービスをご利用いただくことができません。
  - Webブラウザからのご利用
  - スマートフォンアプリからのご利用

本サービスをご利用中のお客さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

# 主なアップデート内容

No.	区分	No.	項目	UI変更の有無		
				iPhone	Android	PCブラウザ
1	機能強化	1.1	発信機能の最適化	○	○	○
2	仕様変更	2.1	仕様変更	○	○	○

内容の詳細については、次ページ以降を参照ください。



# 1. 機能強化

連絡とれるくんの機能強化アップデートにより、電話アプリと連携し電話発信を行う機能について、管理者にてユーザ設定の適用が可能となります。仕様変更により管理者による運用ガバナンスの強化を実現します。

## ■ 連絡とれるくんと連携可能な電話アプリについて

スマホ標準の電話アプリ（ネイティブダイヤラ）
Arcstar Smart PBX
AGEphone Business
Cisco Jabber
Skype for Business
MOT/Phone

## ■ アップデートに伴う設定方法の変更点

ご利用環境	アップデート前	アップデート後
スマホアプリ版	ユーザがアプリ上で設定	管理者が専用ページより設定
PCブラウザ版	管理者が専用ページより設定	

アップデートが完了すると、ご利用中のお客様環境については、スマホ標準の電話アプリ、Smart PBXとAGEphoneの発信設定が全ユーザで有効となります。

上記以外の電話アプリ設定を追加されたい場合、または有効となっている発信設定を変更されたい場合は、本資料P7~15及び管理者ガイドをご覧ください、設定内容の変更を実施いただくようお願いいたします。

# 1.1 発信機能の最適化

ユーザが使用する発信方法を管理者が設定できます。

## PCブラウザ版

管理 → 企業情報 → スマートフォン発信機能



発信設定1	
表示名 *	<input type="text" value="〇×発信"/>
発信起動URLスキーム(URL) *	<input type="text" value="tel:"/>
発信時に履歴を登録する ⓘ	<input checked="" type="checkbox"/>
内線番号発信時の表示	<input type="checkbox"/> off
外線番号発信時の表示	<input checked="" type="checkbox"/> on
+81付与	<input type="checkbox"/>
プレフィックス番号	<input type="text"/>
<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/>	

### ■ 発信設定1~5

→以下の設定項目を持つ発信ボタンを最大5つまで設定可能です。

### ■ 各設定項目

#### ・ 表示名

→設定する発信ボタンの表示名を入力します。

#### ・ 発信起動URLスキーム(URL)

→プレフィックス発信であれば「tel:」や、  
その他発信連携したいVoIPアプリの発信用URLスキームを入力します。

#### ・ 発信時に履歴を登録する

→連携するダイヤラアプリがVoIPアプリであり、  
連絡とれるくに履歴を残す仕組みを持っている場合、チェックを外してください。

#### ・ 内線番号発信時の表示/外線番号発信時の表示

→内線番号と外線番号に対しての発信ボタンの表示をそれぞれ制御できます。  
※"0"から始まる番号を外線と判断します。

#### ・ +81付与

→ONにすることで、発信番号の先頭に"+81"を付与します。  
※「プレフィックス番号」よりさらに前に付与されます。

#### ・ プレフィックス番号

→発信番号に、ここで入力したプレフィックスを付与します。  
※未入力の場合、何も付与しません。

# 1.1 発信機能の最適化

設定した発信設定をユーザ毎に適用することができます。

## PCブラウザ版

管理 → ユーザ管理 → 新規追加・編集

スマートフォン発信機能\*

- 直接発信
- 発信設定 1 : ○×発信  
内線番号発信時の表示 off / 外線番号発信時の表示 on
- 発信設定 2 : voip発信  
内線番号発信時の表示 on / 外線番号発信時の表示 off
- 発信設定 3 :  
未設定
- 発信設定 4 :  
未設定
- 発信設定 5 :  
未設定

### ・直接発信

→ユーザを新規追加する時は必ずデフォルトでチェックが入った状態になります。  
直接発信と発信設定 1～5 のいずれかに、  
必ず 1 つ以上チェックが入っていないと登録できません。

### ・発信設定 1～5

→設定されている「表示名」と「内外線番号発信時の表示ON/OFF」が表示されます。  
それらの情報参考に、そのユーザに適用する発信設定を選択してください。

### ・その他留意事項

→「アカウント」無効化時  
「アカウント」を無効に設定しても、スマートフォン発信機能の設定値は保持されます。

→「ユーザタイプ」ごとの動作の違い  
基本利用ユーザ : チェックされた通りに登録されます。  
基本ユーザ以外 : チェックを入れていても登録されません。



# 1.1 発信機能の最適化

ユーザ管理の「インポート/エクスポート」機能で、ユーザに一括で発信機能を適用できます。

**カラム名** : SP\_DIALING\_PATTERN

**値** : 直接発信 = DIRECT\_CALL

発信設定 1 = SETTING\_1

発信設定 2 = SETTING\_2

発信設定 3 = SETTING\_3

発信設定 4 = SETTING\_4

発信設定 5 = SETTING\_5

**その他** : インポート時の動作留意事項

- 以下の条件の時は「直接発信」アンチェック、「発信設定 1～5」アンチェック状態で登録する
  - ① USER\_TYPE(ユーザタイプ) が REGULAR\_USER(基本利用ユーザ) 以外

- 以下の条件の時は「直接発信」にチェックが入り、「発信設定 1～5」をアンチェック状態で登録する
  - ① USER\_TYPE(ユーザタイプ) が REGULAR\_USER(基本利用ユーザ)
  - ② 「発信設定 1～5」に設定が無い
  - ③ 新規追加 or REGULAR\_USER 以外に更新

- 以下の条件の時は既存の「直接発信」と「発信設定 1～5」のチェック状態を維持する
  - ① USER\_TYPE(ユーザタイプ) が REGULAR\_USER(基本利用ユーザ)
  - ② 「発信設定 1～5」に設定が無い
  - ③ 更新対象となるユーザの USER\_TYPE(ユーザタイプ) が REGULAR\_USER(基本利用ユーザ)

# 1.1 発信機能の最適化

ユーザは、管理者に適用された発信設定を「有効なスマートフォン発信機能」として確認できます。

スマホアプリ  
その他 → 設定 → アカウント

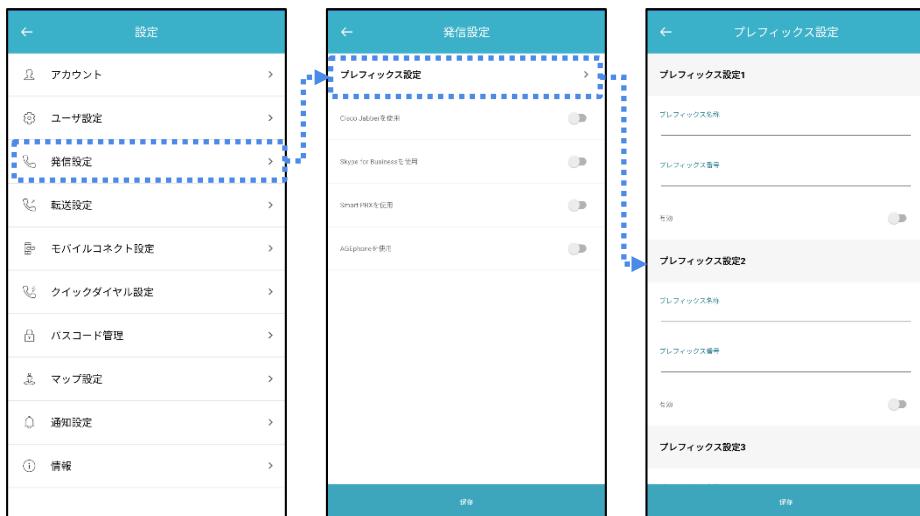


# 1.1 発信機能の最適化

VoIPアプリ発信機能は「スマートフォン発信機能」の設定に依存するため、スマホアプリの設定画面の遷移が変更されます。

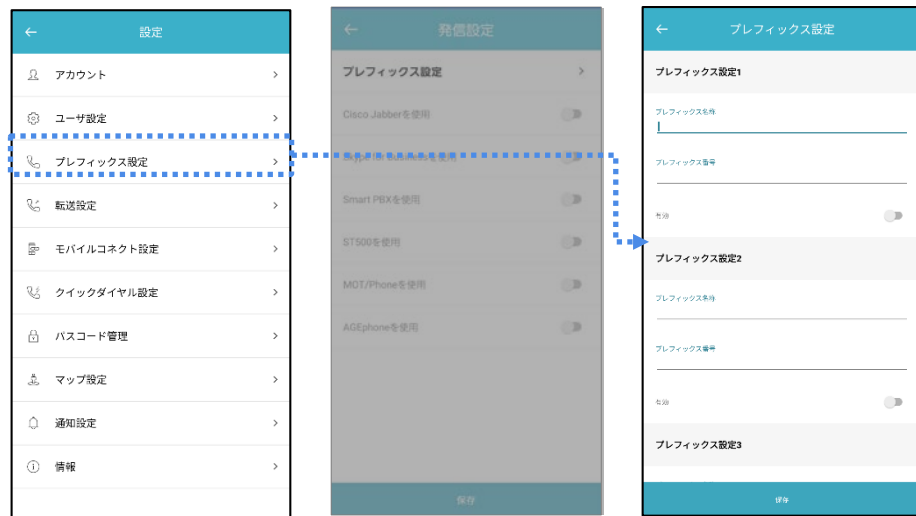
## 現行版の画面遷移

「設定 → 発信設定 → プレフィックス設定」



## 最新版の画面遷移

「設定 → プレフィックス設定」

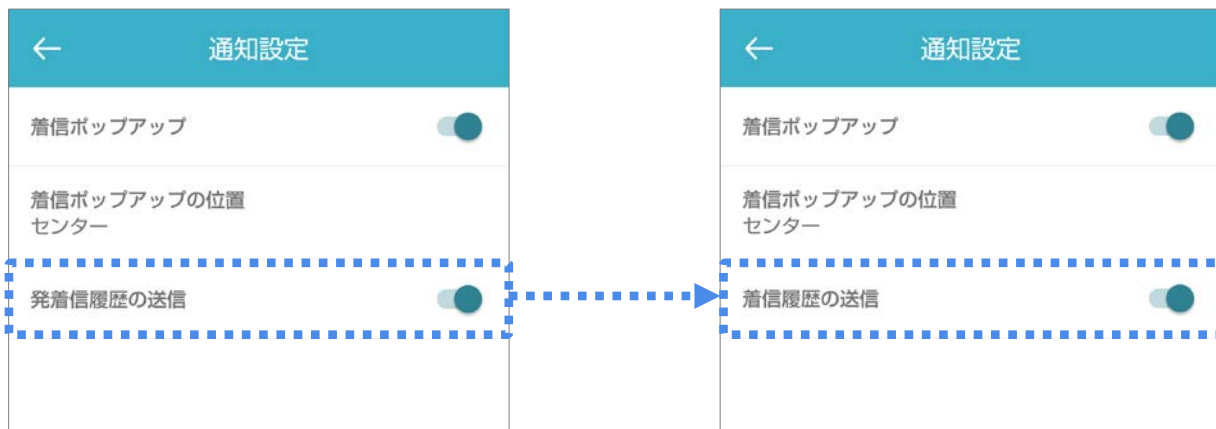


※アプリに備わっている以下の機能は継続してご利用になれます。

- ・プレフィックス発信
- ・+81発信
- ・国際発信

# 1.1 発信機能の最適化

連絡とれるくんを経由したスマホ標準の電話アプリで発信した際の履歴登録は管理者の設定に依存するため、Androidアプリの「発着信履歴の送信」機能は「着信履歴の送信」機能に変更となります。



※iPhoneアプリでは、iPhoneの仕様により連絡とれるくんアプリでは発信履歴のみ取得が可能です。

※連絡とれるくんアプリに備わっている以下の機能で発信した際は、

iPhoneアプリ同様に必ず発信履歴が残るようになります。

- ・プレフィックス発信
- ・+81発信
- ・国際発信

# 1.1 発信機能の最適化

「スマートフォン発信機能」が利用できる環境(サーバ)とアプリの組み合わせは以下となります。

		サーババージョン	
		1.17.x(xx)以前 現行サーバ	1.18.x(xx)以降 新サーバ
アプリバージョン	1.17.x(xx)以前 現行アプリ	現行の動作	現行の動作
	1.18.x(xx)以降 新アプリ	現行の動作	<b>利用可能</b>

アップデート後の動作となるのは、新サーバと新アプリの組み合わせ時のみです。  
スマホアプリのリリース(ストア公開)は 8/20 に実施します。  
サーバのアップデートは別途ご案内致します。

## 発信設定について

下図を参考にそれぞれの発信方法に応じた設定値を入力してください。

※2020年度8月現在の情報です。設定値は変わる可能性があります。

※設定値が不明な場合は、各メーカーへお問い合わせください。

アプリ名	URLスキーム	備考
スマホ標準の電話アプリ（ネイティブダイヤラ）	tel:	使用ケース ・プレフィックスを付けてスマホ標準の電話で発信したい ・外線発信時のみ直接発信を表示したい バージョンアップ後は全ユーザに対してデフォルトで設定値が入力された状態となります。
Arcstar Smart PBX	com050voipbiz://keypad?tel=	バージョンアップ後は全ユーザに対してデフォルトで設定値が入力された状態となります。
AGEphone Business	agephone://	バージョンアップ後は全ユーザに対してデフォルトで設定値が入力された状態となります。
Cisco Jabber	ciscotel:	
Skype for Business	ms-sfb://call?id=	
MOT/Phone	motphone://	

## 注意事項

作成した発信方法を必ずユーザに適用してください。未適用の場合、直接発信以外の発信ができなくなります。ユーザインポートも可能ですので、適宜ガイドを参照の上、設定をしてください。

## より便利に使っていただくために

ユーザがスマホアプリ内のローカル設定でプレフィックスを設定されていた場合、削除することをお勧めします。会社として採用している電話の発信方法をユーザが無意識に使用できることが本機能の特長です。

## 電話システムの更改をお考えの際には

電話システムを更改時は、連絡とれるくんの発信設定を変更するだけで、スマホアプリの新しい電話の発信方法に対応できます。電話発信のユーザインタフェースとなる電話帳を変更せずに使用できるため、トレーニングの必要がありません。



## 2. 仕様変更



## ①チャット連携機能の文言変更

対象：PCブラウザ・iPhoneアプリ・Androidアプリ

内容：〈チャットクライアント連携機能〉を〈コラボレーションツール連携機能〉に変更します。


目的：チャットツールだけに限らず、Web会議ツールやその他の共同作業を前提とした、業務に必要なコラボレーションツールを連絡とれるくんから起動できるようにするため

## ②位置情報表示時の取得タイミング変更（居場所わかるくん）

対象：iPhoneアプリ・Androidアプリ

内容：社内電話帳一覧画面と詳細画面にて、位置情報表示タイミングを画面同期型から非同同期型に変更します。

目的：ユーザビリティ向上のため



# その他連携強化について

# ① Teams連携の実現状況

対象機器	連携イメージ	連携機能	提供時期	備考
スマホ	連絡とれるくんアプリから、Teamsアプリを呼び出し	チャット	○提供済	
		音声通話 (Teams間)	△提供済	チャット経由で音声通話へ
		DirectCalling	×開発準備中	MS社API提供待ち
PC	ブラウザ版連絡とれるくんからTeamsアプリを呼び出し	チャット	○提供済	OS設定が必要な場合あり
		音声通話 (Teams間)	○提供済	OS設定が必要な場合あり
		DirectCalling	×開発準備中	MS社API提供待ち
	Teamsアプリ内で連絡とれるくんアプリを利用	Teamsアプリ内利用	×開発中	

※チャット、音声通話は、1：1のみ

# ① Microsoft Teams 連携機能 (PC)

標準オプション

チャット機能にTeamsを登録すれば、  
連絡とれるくんからTeamsコミュニケーションが開始できます。

Phone Appli

社内

株式会社PhoneAppli

▼ 営業統括

- ▼ クラウド事業部
  - 第一営業チーム
  - 第二営業チーム
  - 地域営業チーム
  - ソリューション営業チーム
    - ソリューションコンサルディングチーム
    - ▶ インサイト&マーケティング本部
    - ▶ NTT事業部
    - ▶ ICT事業部
    - ▶ プロダクトマネジメント部
    - ▶ ファシリティ部
    - ▶ SFDCアライアンス事業部
- ▶ 技術統括
- ▶ 管理統括
  - PAベンチャーズ
  - CHQ(ChiefHealthOfficer)室
- ▶ Phone Appli Global
- ▶ 施設
- ▶ 技術管理機器
- 国内営業部

氏名/氏名カナ/部署名/役職	電話番号	IM / プレゼンス	チャット
<input type="checkbox"/> 萩島 大介 オギシマ タイスケ ソリューション営業チーム 部長/エバンジェリスト おきだい	内線 会社 個人 電話 携帯	LINE WORKS 取り込み中 Teams IM オフライン	
<input type="checkbox"/> 阿部仁美 アベヒトミ ソリューション営業チーム 阿部仁美	内線 会社 個人 電話 携帯	LINE WORKS 取り込み中 Teams IM オフライン	
<input type="checkbox"/> 深澤 真司 フカサワ シンジ ソリューション営業チーム	内線 電話		

Teams IM

Teams Call

PA 萩島大介さんに電話をかけますか?

キャンセル

通話

Teamsチャットを開始

Teamsチャットを開始

人、キーワードの検索、またはコマンドの入力

株式会社PhoneAppli

最近の連絡先

1人の参加者

最近使ったアイテム

PA 萩島大介  
あなた お返り遅です 01:09

水曜日 16:02  
お返り遅です

新しいメッセージの入力

Teams通話を開始

Teams通話を開始

PA 萩島大介 さんとの通話

呼び出し中  
PA 萩島大介

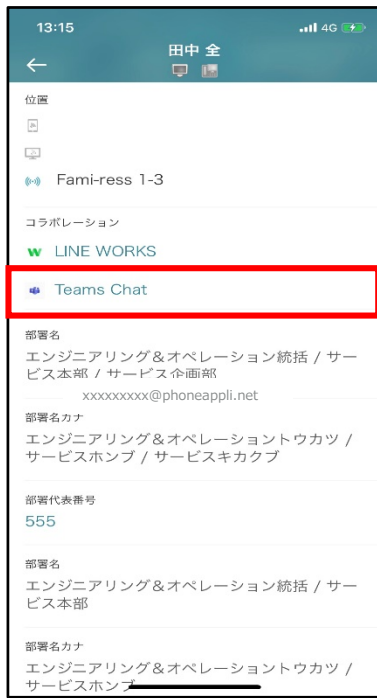
# ① Microsoft Teams 連携機能 (スマホ)

標準オプション

社内連絡先の「詳細画面」において、MS Teamsが設定されている場合、チャット起動ができます。  
チャット開始からビデオ、コール発信可能。



社内電話帳一覧



社員詳細画面

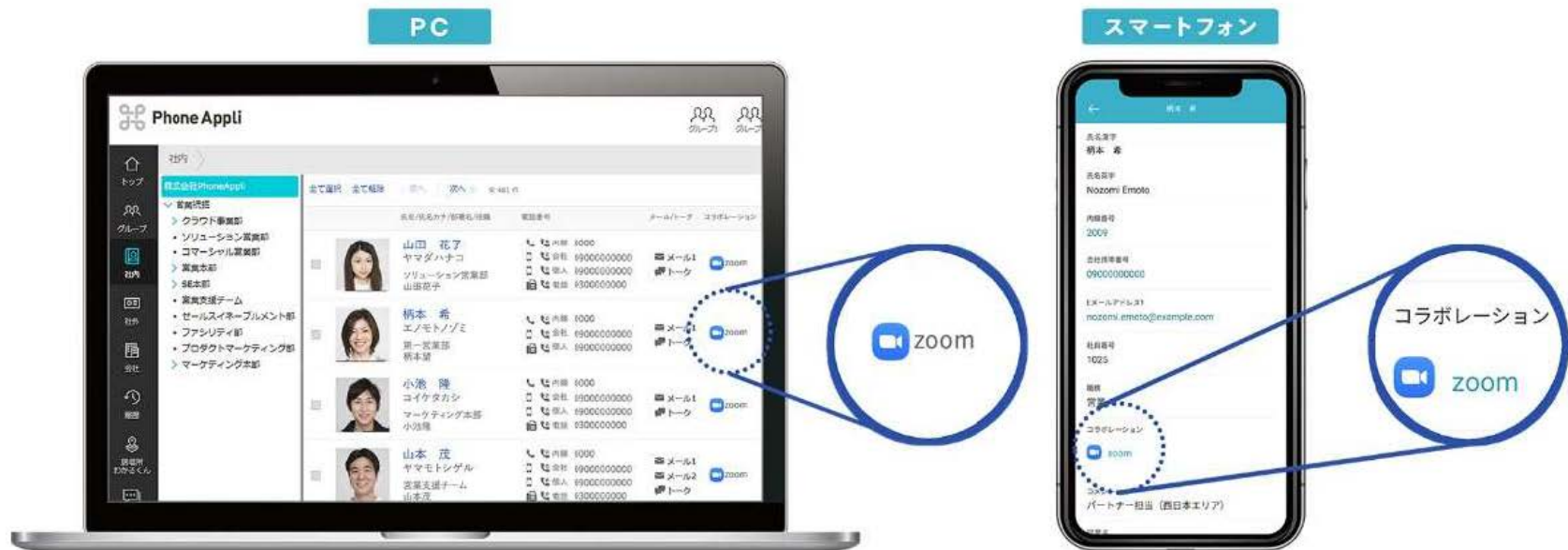


MS Teams画面

## ② zoom連携

標準オプション

連絡とれるくんから1クリックで「Zoom」を起動することが可能となります。  
従来の電話やメールやチャットを使ったコミュニケーションに  
ビデオ会議をスムーズにとり入れることができるようになります。



### 設定について

以下を参考に設定値を入力してください。

※PCブラウザ版・スマートフォンアプリの両方でzoomを起動することが可能です。

#### 1. 管理 > 企業情報 > コラボレーション設定（管理者設定）

設定項目	設定値
ツール名	Zoom
ツール起動URIスキーム（ブラウザ）	https://zoom.us/j/
ツール起動URIスキーム（iOS）	https://zoom.us/j/
ツール起動URIスキーム（Android）	https://zoom.us/j/
アイコン	Zoomを表す任意のアイコン

#### 2. ZoomのパーソナルミーティングIDを登録（ユーザ管理 or ユーザ設定）

コラボレーション設定で作った「zoom」のアカウントに、そのユーザのパーソナルミーティングIDを設定

※パーソナルミーティングIDはzoomのプロフィール画面で確認可能です。

パーソナルミーティングID	5841	非表示
	https://zoom.us/j/*****841	表示
× インスタントミーティングにこのIDを使用する		

## ② zoom連携

### パーソナルミーティングの起動方法

設定が完了していると、社内電話帳に下図のように表示されます。

クリック(タップ)してzoomのパーソナルミーティングを起動できます。

※既存の「zoom連携機能」用「ZoomミーティングID」はユーザから削除後、

「管理 → 企業情報 → 表示カラム」画面より非表示にしてください。

既存の「zoom連携機能」は2020年度内にコラボレーションツールに統合廃合されます。

### PCブラウザ



### スマホアプリ

